

八重桜

# Bloom Letter

英語のブルーム(bloom)は開花期・花盛り・元気・健康真っ盛り・顔の健康色という意味です。

2017年5月  
再刊号  
(66号)

## 恒例のお花見に行ってきました。

デイサービス八重桜 本店

今年の桜は各地で一斉に咲き始め、あつという間に満開を迎えました。車いすのまままで近寄れる場所を求めて、佐保川を中心に秋篠川へ足を伸ばしたり、写真スポットで急いで記念写真を撮ったりと短い時間でしたが喜んでいただきました。

本店の食事は定評があるのですが、その中でも浜田料理長が

力を入れている介席膳は人気が高く、楽しみにされている方もたくさんおられます。

ドッグセラピーでは、ワンちゃんが大好きですと抱っこさせている方や、ワンちゃんが来ると逃げ回る方もおられ、ワイワイと楽しそうに参加していただいています。



お花見ドライブ



介席膳



ドッグセラピー



\*ドッグセラピーとは、動物とのふれあいにより心身の機能を高めクオリティオブライフの維持・向上を目指す療法の一種です。動物と触れあうことで、人のストレスを軽減させたり、自信を持たせたりすることを目的としています。

## デイサービス八重桜 朱雀

四月七日は、佐保川に沿ってお花見ドライブに出かけました。

送迎車で数班に分かれての移動で、写真は済生会奈良病院近くの遊歩道です。佐保川沿道はずっと両岸に桜並木が続きますが、このあたりは他の車の進入がなく、なおかつ近くに車を駐車できるので利用者様には体力的な負担をかけずに桜を楽しんでいただける場所です。お天気はあいにくの曇り空でしたが、写真の三人のお顔はまるでモデルのように桜に映えています。

ネイル・ハンドマッサージは月一回のペースで行われています。デイサービス利用の女性のほとんどが首をながくして待ち望んでおられる行事です。ネイルは、ちかごろではネイルサロンもたくさんできて、年齢に拘わらず美容院に行くのと同じように女性のおしゃれのひとつとして認知されるようになってきました。ただ高齢の女性にはネイルサロンはあまり馴染みがないようなので、このような行事のひとつになっているのは絶好の機会です。初めは妙な顔をしていても、完成したネイルをみると思わず笑顔がこぼれます。やはりおいくつになっても綺麗でいたいですよね。

施設長／荒木 佑輔



お花見ドライブ



ネイル・ハンドマッサージ



## デイサービス八重桜 押熊

四月六日には、入居されている保田さんの娘さんたちとご家族が、ボランティアとして舞踊・紙芝居・歌・詩吟を披露してくださいました。写真の中で踊っていらっしゃるのが常子さん、奥に見えているご主人の祖庭誠二さんは詩吟を聴かせてくださいました。その他に常子さんの紙芝居やヒロ子さんも交えた歌など、バラエティーに富んだ内容でした。身近な方がボランティアでしたので親密感も強く、皆様と一緒に楽しみました。

押熊館はカラオケが大好きな利用者様が多く、写真のように連日カラオケルームは満席で賑わっています。このカラオケルーム、はじめは本店で試験的に導入したのですが、予想以上に利用者様に人気があり要望も強かったので、現在は各店舗に設置してあります。ご覧の通り内装は手作りですが、業務用機材をレンタルしてミラーボールまで備えた本格仕様です。休んでいる人に迷惑をかけず気兼ねなく歌えるように、壁はもちろん防音になっています。

施設長／西裕



ボランティアさんによる舞踊



カラオケルーム

「二〇二五年問題」をご存知ですか？

最近になってやっと「二〇二五年問題」という言葉をテレビなどで見聞きするようになってきました。

改めて言いますと、約六五〇万人いるとされる団塊の世代が七十五歳以上になり、超・超高齢者社会に突入する問題です。

医療、介護、福祉サービスが不足する、また人口減少のなか、社会保障財源が不足するという懸念があります。厚生労働省の対策は進んでいるのか、はたまた全て国や自治体任せでよいのか。

この問題は、実際には二〇二三年に昭和二十二年生まれの団塊世代の第一陣が七十五歳を迎えることから始まります。時間に余裕はありません。自分たちでできることは、すぐにでも始める必要があります。地域でできることを住民の一人ひとりが考え、この「二〇二五年問題」に目を向けることが重要です。

今後、この小欄のテーマとして高齢者の先行きに対する諸々の不安を少しでも緩和できるような記事を掲載してゆきたいと思えます。

まずは、最も対策が急がれていることの一つに

## 桜の広場

独居老人の安心・安全の確保だと思います。

日常生活の中でご不由されていることの上位に...

- 一、緊急時に駆けつけられる人がいない
  - 一、家の中の修理、電球の交換、部屋の模様替え
  - 一、買い物、散歩、外出時の一人ゆえの不安
  - 一、体調不良や一人ではできない用件
- （一人暮らし高齢者の生活課題）みずほ総研などがあります。共通しているのは、決して四六時中のことではないのがわかります。

行政、民間企業による安否確認や生活支援サービスも少しずつですが普及してきています。がうまくマッチングしているでしょうか？

独居ではあるが、普段は自立生活を送っている高齢者にとっては、煩わしい側面もあるのでは... 理想的な暮らしは、構われ過ぎず、タイムリーな支援がある安心生活ではないでしょうか。次回、引き続き在宅生活を支える様々なサービスについて考えたいと思います。

西勝康

## 俳句教室発表句

（敬称を略します）  
長谷川 美紀（俳句教室担当）

待ちきれず 舌で感じる 春の味

清水 成子

春も美味しい食べ物がたくさんありますね

佐保川の 桜めでつつ 花いかだ

北 ヒデノ

佐保川の桜は、本当にきれいですよね。ポーツと見とれてしまいます。

新入生 桜並木に 踊る影

片桐 賀子

八重桜 慣れ親しみし 里離れ

浅川 純子

懐かしい感情が伝わって来ます、八重桜の様にポーツと花咲かせましょう！

桜咲く よみがえる 月日の息吹きかな

中西 剛

桜を見ながら一年を振り返っておられるんですね。どんな事を想っているのでしょうか...

お金より お腹の肉が たまります

中橋 君江

同感です！ 永遠の悩みですね

咲くもよし 散るもよし 八重桜

菅原 たけの

うわー！ 美しい桜の風景がパーツと浮かんできますね。

孫産まれ 川の桜も にぎわしい

スタ ッフ

桜も祝福してくれているのでしょうかね

桜餅 欲張りすぎて のどつめる

スタ ッフ

オットー！ 焦らずゆっくり食べてくださいな

## 馳せ走る

## 食の匠

のひとりごと

西勝康

先ごろ、スーパーへ買い物に行った際に鉢植えの山椒の若木が二五〇円で売っていました。

若筍煮に使おうと、木の芽だけ買い求めるよりも安上がりで、何よりも新鮮なので迷わずに一鉢購入して自宅の居間に置きました。

初めてのことであり、翌朝何気なくその鉢を眺めてみると明らかに伸びているのです。

その日から毎朝楽しみに伸び具合を見てみると、あれよあれよと最初は一〇センチ位の苗木が二十五センチにもなりいまだに成長途上です。

私は、木の芽の香りがことのほか大好きで、筍の木の芽和えなどはシーズンが来ると必ず食します。

また、吸い物の吸口には柚子もよいが清涼感のある木の芽の香りが一番です。

ちりめん山椒や山椒昆布など、料理にも多彩に使用される名脇役ではあるが、人も「山椒は小粒でピリリと辛い」と在りたいものです。



社員投稿欄

「ケアマネージャーの仕事」



喜多 訓子

ケアマネージャーは、お客様の「私はいこう暮らしたい」「今、困っていることを解決したい」という思いを実現するお手伝いする仕事です。

お客様やご家族様より相談を受ければ、お医者様や八重桜のデイサービスを始めとする介護サービスの専門家の意見をうかがい、問題解決や目標達成の方法をみんなで話し合っって決める場を設け、みんなと同じところへ向かう手助けをしています。

人は、どのような状況に置かれても自分の人生は自分でしか生きることができません。

投げ出したい時もあります。立ち止まることもあります。しかし、どんな時でもケアマネージャーは目標に向かって進むお客様やご家族様の力を信じて伴走していきます。

明日への一歩を一緒に進んでいけたらと思っっています。

私は、奈良生まれの奈良育ちです。奈良はとっても良いところです。いにしえより、「やまとは国のまほろば」といいますが、「まほろば」とは「素晴らしい場所」という意味だそうです。この素晴らしい土地で、たくさんのお会いがすることを楽しみにしています。

今月の名言・格言  
希望をもって歩むならば  
必ず道はひびいてくる

松下 幸之助

「ブルームレター」の再刊に寄せて

代表取締役 西 勝康

二〇一〇年八月に、盟友坂田護氏を迎えることで「ブルームレター」を創刊することが出来ました。

以来五年余り経て六十五号を数えましたが、残念ながら坂田護氏の永眠と共に休刊を余儀なくされました。

毎号楽しみにしていただいております利用者の皆様方のご期待に応えるよう、いつの日か再刊をと考えていましたところ、この度前職池坊短期大学教授 白井喜法氏に編集長をお受けいただくことが出来ました。

そして、二〇一七年五月号より再刊する運びとなりました。

約二年半近く休んでいる間にも「少子高齢社会」はさらに加速的に進展しておりまして、様々な老後不安の解消策も提案されています。

ただ、それらの内容は高齢者に充分伝わっていないとは言えない現状です。

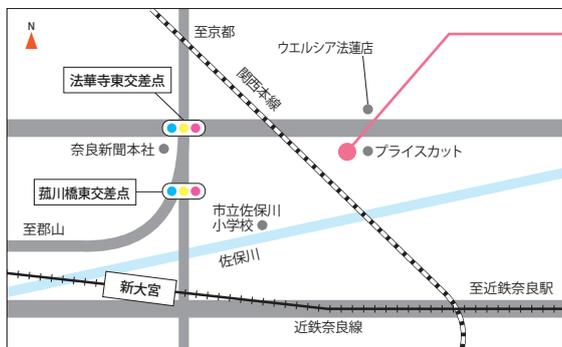
ブルームレターを通して、デイサービスや高齢者向け住宅でご利用いただいております皆様方の日常のお知らせはもとより、介護行政の新しい施策やサービス内容や地域の高齢者の皆様にお伝えするべく、この紙面を充実させていきたいと思っっています。

今後とも、ご支援、ご指導のほどよろしく  
お願い致します。



バックナンバーの電子ブックは弊社のWebサイトでも見ることができます。

株式会社八重桜



公的介護保険指定事業 居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

公的介護保険指定事業

デイサービス八重桜（一般通所介護）

デイハウス八重桜（認知症対応型通所介護）

デイ&ナイト訪問サービス八重桜（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

自主事業

ステイケア八重桜（短期宿泊所）

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



サービス付き高齢者向け住宅  
ファミリーモア八重桜 朱雀館  
デイサービス八重桜 朱雀

〒631-0806  
奈良市朱雀1-3-15  
TEL:0742-72-1131  
FAX:0742-72-1130



住宅型有料老人ホーム  
ファミリーモア八重桜 押熊館  
デイサービス八重桜 押熊

〒631-0011  
奈良市押熊町560番地  
TEL:0742-40-3300  
FAX:0742-40-3301